



ベースボールグラブの聖地から。

伝統とイノベーション、「本物」は進化し続ける。

奈良県磯城郡三宅町。

戦後にプロ野球リーグが再開した年でもある

1946年に「吉田順計商店」は産声を上げた。

最盛期には国内のベースボールグラブの

80%が生産され、名だたるプロ野球選手たちが

この地で作られたグラブでプレイをした。

三宅町、ここは野球の歴史とともに歩んできた

ベースボールグラブの聖地。

ジュンケイグラブはこの地から

全てのプレイヤーのために

本物を送り出す。



SINCE
1946



一子相伝
受け継がれる技術

Standard Series スタンダードシリーズ



JG-4011H ¥46,000 + 消費税 内野手用

Aramid Series アラミドシリーズ

ジュケイグラブが独自開発したHFBレザーと、強力な糸(アラミド繊維)をグラブ内部の縫製に採用。衝撃による糸切れを激減させる、耐久性に優れたシリーズです。



アラミドモデル刻印

JG-1011A ¥49,000 + 消費税 投手用



JG-7011H ¥46,000 + 消費税 外野手用

